

# 国語科学習指導案

## 1 単元名 「LibraryNAVI」を通して読書紹介をしよう

### 2 単元の目標

- (1) 紹介する本の魅力を表現するために、自ら読み深め、必要な情報を集めて LibraryNAVI を作るうとしている。 【国語への関心・意欲・態度】
- (2) 本やその他の文献、インターネットを活用しながら、紹介する本の魅力が伝わる情報を集めることができる。 【読むこと(1)―カ】
- (3) 紹介する本の中にある語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係を考え、読書紹介に生かすことができる。 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1)イ(イ)】

### 3 評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
自分なりに工夫した LibraryNAVI で、本の魅力を伝えようとしている。	紹介する本に関連する情報を調べ、LibraryNAVI に活用している。(1)カ	文中の語句の意味を文脈や調べたことをもとに理解し、読書紹介に生かしている。(1)イ(イ)

### 4 単元について

#### (1)単元を貫く言語活動と扱う教材

本単元では、LibraryNAVIを作るという活動を通して、紹介する本の魅力を伝えるために必要な情報を紹介する本や他の文献、インターネットから集め、活用する学習を行う。これは、中学校学習指導要領「C 読むこと」の(1)カ「本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。」、及び、〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の(1)イ(イ)「語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意し、語感を磨くこと。」をねらいとしている。LibraryNAVIとは、図書館利用者をナビゲートする、じゃばら折りのリーフレットである。短い文章で本を紹介するので、項目をしっかりと考えなければ本の魅力を伝えることができない。したがって、生徒はLibraryNAVIを作るという目的を持って本を何度も読み、紹介する本の魅力をさらに伝えるために、関連する情報を他の文献やインターネットなどを用いて集める。このような学習から、情報活用の方法を学ばせたい。LibraryNAVIは、短い文章で本が紹介されるため(実践例から、一項目140字以内が読みやすい分量であることが分かった。)、普段は手に取らない本の紹介にも気軽に親しむことができると考える。

以上のように、項目が明確であるため、目的を持って読むことに向いている点や、それぞれの項目に書く分量が同じである点などから、情報活用の力を身につけるに当たって最適だと考え、LibraryNAVIづくりを本単元の言語活動とした。このような特性を生かしてさまざまな本の紹介を行い、LibraryNAVIを読む側の読書の幅も広げたい。

## **(2) 本単元で身につけさせたい力**

読書には、余暇を楽しむための読書と、何かを調べるための読書があるが、ただ漠然と読むだけでは、視野を広げることは難しい。目的をもって読むことで、本の読みは自ずと主体的になる。そこで、紹介したい本を選び、本の情報を読み取ってLibraryNAVIによって紹介する活動を設定した。友達に本を紹介するという相手意識、目的意識を明確にもたせることで、その本のどこがお薦めなのかを主体的に読み取らせたい。

本単元で身につけさせたい力は、「C 読むこと」の(1)カ「本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。」である。そこで、本の魅力を伝えるためにLibraryNAVIをつくらせる。そのためには、どのような項目でLibraryNAVIを構成するかを考え、紹介する本から項目の内容を読み取るという目的を持った読みを行わせたい。その際に、文章の中で必要だと思う部分に印を付けたり、必要な部分を抜き出したりしながら読み進める方法をとらせる。さらに、付け加える項目として、紹介する本の内容以外に、本に関連する豆知識として、知っていたら本がさらに面白くなるような項目を生徒に考えさせ、文献やネットを用いて情報収集させる。

よって生徒には、本単元の学習で、紹介する本からの情報収集と、その他の文献やインターネットからの情報収集を行うことで、目的に応じた情報活用の力を身につけさせたい。

## **(3) (1)と(2)の基盤となる言語環境や継続的な取り組み**

読書に親しむ環境づくりとして、図書館指導員の朝の読み聞かせや、学級図書の実施を図ってきた。図書室では、生徒の学習に合わせたコーナーの設置も行い、授業内容に関連した読書の推進に励んでいる。読書感想文を書く際にも、おすすめのコーナーを作り、本選びの時間も十分にとった。今月は読書強化月間として、校内で一斉読書を実施し、感想を交流するなどの活動も行っている。

生徒は前期に全員が読書感想文を書いている。その際に、あらすじや印象的な場面など、構成する項目に沿って内容の読み取りを十分に行った。また、現在、総合的な学習の時間において、職業を調べるという目的で文献やインターネットなどから情報収集し、必要な情報だけを選んでまとめる活動を行っている。これらの学習を土台とし、本単元では、何が必要な項目についても自分で考え、紹介する本の読みをさらに広げたい。

6 単元指導計画（総時数 7時間）

時	学習活動と内容	指導や支援の手立て	◇評価
1	○単元の目標を確認する。 ○LibraryNAVI について理解する。 ○紹介する本を決定する。	○教師や図書館指導員のお手本を示すことでゴールをイメージさせる。 ○図書室に置くことを伝え、意欲の向上を図る。	◇紹介したい本を積極的に探している。 (観察・自己評価カード)
2	○LibraryNAVI の構成を考える。 ○情報収集の方法、情報活用のルールを確認する。	○あらすじや登場人物についてなど、構成する項目を生徒から出させ、それに加えて、本の内容以外の情報で必要な項目を2つ以上考えさせる。	◇LibraryNAVI にどのような項目が必要かを読み取っている。 (ワークシート)
3	○本の魅力が伝わる情報（内容以外）を調べる。	○引用のルールなど、情報の扱い方を説明する。 ○PC 室を活用し、情報収集の環境を整える。	◇本の魅力が伝わるような情報を複数収集している。 (ワークシート)
4 (本時)	○集めた情報の中から、LibraryNAVI に載せる情報を考える。	○魅力を伝えるために適している情報がどれなのかを班で話し合わせる。 ○読み手の立場からの意見を参考にして、情報を吟味させる。	◇複数の情報の中から、目的に合った情報を選び、まとめている。 (ワークシート)
5 ・ 6	○LibraryNAVI を清書する。	○一つの項目につき140字以内にまとめるよう指示する。 (※) ○必要に応じてお手本を参考にさせる。  ※実践例をもとに、読みやすいと思われる字数設定をした。	◇必要な情報を取捨選択し、まとめることができている。 (ワークシート) ◇文中の語句の意味を文脈や調べたことをもとに理解し、読書紹介に生かしている。 (ワークシート)
7	○LibraryNAVI を通して、本の魅力を友達に紹介する。	○自分で調べた情報について説明し、本を読むだけでは味わえない魅力を伝えるように助言する。	◇活用した情報も含め、本を紹介することができている。(観察)

## 7 本時の指導

### (1) 本時の目標

- ・集めた情報を使って、本の魅力を伝えようとしている。(国語への関心・意欲・態度)
- ・複数の情報の中から、目的に応じた情報を選び、まとめることができる。(読むこと カ)

### (2) 本時の学習活動

前時で調べた情報の中から、本の魅力を伝えるという目的に最も適している情報はどれなのかを班で話し合う。その中で出た意見を参考に、情報を吟味し、LibraryNAVI に載せる分量にまとめる。

### (3) 本時の展開

過程	学習内容と活動	指導や支援の手立て (○教師の支援、◇評価)
導入 5分	○学習課題を確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">                     本の魅力が伝わる情報を選ぼう。                 </div>	○説明の仕方や交流の進め方を説明する。
展開 40分	○5、6人のグループで話し合いを行う。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <b>【話し合いの手順】</b>                      ・紹介する本の魅力を伝える。                      ・調べた複数の情報を伝える。                      ・伝えたい魅力を引き出す情報はどれなのかを班で考える。                 </div> ○話し合いで出た意見を参考に、LibraryNAVI に入れる情報を決定し、140字以内にまとめる。	○話し合いの手順を確認する。 ◇本の魅力と、調べた情報について説明をしている。(観察)  ○目的に合っていれば、情報を一つに絞る必要はないことを伝える。 ◇必要な情報を取捨選択し、まとめている。(ワークシート)
まとめ 5分	○本時の学習を振り返り、次時の学習の見通しを持つ。	○本時の振り返りを自己評価カードに書かせる。 ○次時では、清書に入ることを伝える。 ◇本時の学習で学んだことを振り返っている。(自己評価カード)